【飯能市エコツアーリズム推進協議会】

項目	内容
代表的なエコツアー	■代表的なエコツアー 飯能エコツアー ■実施時期 通年実施 (令和5年度実績：326 ツアー企画、208 ツアー開催、2,683人参加) ■エコツアーの内容 飯能にある身近な自然、歴史、文化を資源として、「人とのふれあい」と「体験」を重視した、「地域の人が、地域の言葉で、地域を案内するエコツアー」を開催している。 詳しくはホームページ (https://hanno-eco.jp) に掲載。 ■問合せ先 エコツアーリズムに関する問合せ先 飯能市観光・エコツアーリズム課 TEL：042-973-2124（平日 8：30～17：15） E-mail：eco2@city.hanno.lg.jp
エコツアーリズム推進法の基本理念への活動状況	〈自然環境の保全〉 ・地元の NPO 法人が主催となり、飯能市のシンボリック的存在である天覧山でかい掘り体験をし、飯能の谷津田に棲む生きものや環境について学ぶツアーを開催。 (令和5年度：1 ツアー：12人参加) ・地元木材や竹を活用したエコツアーを開催。 (令和5年度：19 ツアー：145人参加) ・エコツアー開催後に、主催団体が事務局に提出する書類により、各資源をモニタリングしている。 〈観光振興〉 ・令和5年度は5月8日に、新型コロナウイルス感染症の位置づけが「新型インフルエンザ等感染症（2類相当）」から「5類」へと変更になった。外出自粛などの要請がなくなり、各種観光イベントが復活してきたことから、飯能エコ

	ツアーもコロナ禍以前の水準で開催することができるようになり、208 ツアーが開催され、2,683 人がエコツアーに参加した。 ・観光資源（人材、お店、自然など）の調査を実施し、新たなエコツアーの造成につなげている。 〈地域振興〉 ・飯能市のエコツーリズムの取組を学び、ガイド養成をする「エコツアーガイド養成講座」を2回開催し、合計23人の受講があった。 ・令和5年度は新規にエコツアーを実施した団体が1団体あり、現在の登録主体数は33主体（個人：1＋団体：32）となった。 ・エコツアーの実施に際して、地元商店や公共交通等の利活用を促し、地産地消、地域経済の活性化につなげている。 〈環境教育の場としての活用〉 ・飯能市内の学校の総合学習としてエコツアー体験の希望があった小学校1校（3・4年生）を対象にエコツアーを開催し、計205人が参加した。 ・飯能市外の学校の遠足としてエコツアー体験の希望があった小学校2校を対象にエコツアーを開催し、計164人が参加した。